



きりんぐみだより NO.6

令和2年8月28日

一ノ門わくわく保育園



暑い夏から秋へ季節が変わろうとしています。夏の思い出を聞くと「お家で花火したよ!」「おばあちゃんの家泊まった」と楽しい経験を聞かせてくれました。今年はコロナウイルスの影響で、お祭りや花火が中止され、夏ならではの楽しみが少ない中で、各ご家庭でお家時間を楽しみながら夏の思い出を作ることができたんだな、と微笑ましく思いました。

まだまだ暑さが残りそうですね。夏の疲れも出てくる時期ですので体調に気を付けてお過ごしください。



プールあそび

「今日プールある?」と毎日プール遊びを楽しみに登園していたきりん組の子ども達。はじめの頃は顔つけや、宝さがしをしながら少しずつ水に慣れていったのですが、水に慣れてくるとだんだんダイナミックになり、浮いたり、潜ったりする子が増えてきました。手と体を真っすぐに伸ばしてプールの端まで泳ぐ子やだるま浮きが何秒できるかにチャレンジする子もいました!

泳ぎが得意な子を見て刺激を受けた子は、自分もやってみようとプールのふちにつかまって体を浮かせたり、鼻をつまんで潜ったりするようになりました。「お風呂で、顔つけやってるんだよ」とお家で練習していた子もいたようです。

水に浮いたり潜ったりすることはとても勇気がいります。「やってみよう」と挑戦して、出来た時の喜びが子ども達に自信や満足感を与えてくれたと思います。

子ども達がプール遊びを楽しめるように、毎日プール道具を用意してくれたお家の方に感謝いたします。ありがとうございました。



「ふわふわことば」と「ちくちくことば」

先日、子ども達と言葉の使い方について話し合いをしました。というのも、最近子ども達の会話を聞いていて、ちょっぴりきつい言葉が増えているな...と感じる事が多くなってきたからです。お家ではいかがですか?

「ふわふわことば」は人に言われて嬉しくなったり、元気になったりする言葉。「ちくちくことば」は人から言われて、元気をなくしたり、嫌な気持ちになる言葉。という事を伝え、どんな言葉があるか子ども達に聞いてみました。

「ふわふわことば」は

ありがとう! いいよ! 大丈夫? いっしょにあそぼ! よかったね!

「ちくちくことば」は

おまえ! ばか! うるせー! いっしょにあそんであげない! きらい! など...。たくさんの言葉がでてきました。

不思議です。「ふわふわことば」を言っている時は温かい表情になり「ちくちくことば」を言っている時は表情も怖い表情になりますよね。言葉は生活のコミュニケーションで欠かせないものです。

子ども達には「ふわふわことば」がいっぱいのきりん組で温かく生活してくれるといいなと思っています。

これから、たくさんの人と出会い人間関係を作っていく子ども達です。お家でも「ふわふわことば」と「ちくちくことば」についてぜひ話題にしてみてくださいね。



お月見会

9月17日のお月見会では各クラスの歌や踊りなど楽しい発表があります。

きりん組は、男の子は「RISING」という曲に合わせて体操を、女の子は「Make you happy」の曲に合わせてチアダンスをします。

男の子は側転や跳び箱の練習をし、張り切っています。また、女の子は、「こういうフリやってみよう」と意見を出し合いながら、練習を楽しんでいます。

後日動画配信の予定です!

お楽しみに!

